

2022年6月14日

株主のみなさまへ

CYBERDYNE株式会社
代表取締役社長 山海 嘉之

「第18回定時株主総会招集ご通知」の一部修正について

当社「第18回定時株主総会招集ご通知」の記載事項の一部に修正すべき事項がございましたので、ここにお詫び申し上げますとともに、当社ウェブサイトへの掲載をもって下記のとおり修正させていただきます。

記

1. 修正箇所

「第18回定時株主総会招集ご通知」9ページ

1. 事業の経過及びその成果 業績の記載の一部

2. 修正の内容（修正箇所には、下線を付しております）

（修正前）

なお、当社は独自技術を持ったスタートアップ企業との業務提携や資本提携を行っており、当該非上場株式については、IFRS第9号「金融商品」に基づき公正価値を算定していません。当連結会計年度末に公正価値を算定した結果として、投資有価証券評価益 457百万円を「金融収益」及び「CEJファンドに係る損益」に含めて計上しています。なお、当該評価に関する繰延税金費用 169百万円を「法人所得税費用」として、また、CEJファンドの外部投資家持分へ振替額 71百万円を計上した結果、「当期利益」に与える影響額は 218百万円となります。

（修正後）

なお、当社は独自技術を持ったスタートアップ企業との業務提携や資本提携を行っており、当該非上場株式については、IFRS第9号「金融商品」に基づき公正価値を算定していません。当連結会計年度末に公正価値を算定した結果として、投資有価証券評価益 469百万円を「金融収益」及び「CEJファンドに係る損益」に含めて計上しています。なお、当該評価に関する繰延税金費用 161百万円を「法人所得税費用」として、また、CEJファンドの外部投資家持分へ振替額 41百万円を計上した結果、「当期利益」に与える影響額は 267百万円となります。

以上